

マクニカ・富士エレ ホールディングス株式会社 2021年3月期第2四半期 決算説明会資料（プレゼン編）

2020年11月2日

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

第一部

- I 2021年3月期上期実績（連結）
- II 2021年3月期予想（連結）
- III 株主還元

第二部

- I 中期経営計画（2019～2021年度）

第一部

I 2021年3月期上期実績（連結）

II 2021年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

3

I 2021年3月期上期実績

連結業績ハイライト（前年同期比）

（単位：億円）	2019年度 上期実績	2020年度 上期実績	差異	前年同期比	増減要因
売上高	2,544	2,572	28	1.1%	新型コロナウイルス感染症の影響を受け 車載向け等が減少も、リモートワークの 増加でクラウド関連やセキュリティ関連 等が好調
売上総利益	295	295	0	0.0%	
営業利益	67	76	9	13.0%	在宅勤務やデジタル・セールス活動を 積極的に推進し、販管費を抑制
経常利益	49	75	26	53.3%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	31	51	20	68.3%	

4

I 2021年3月期上期実績

連結業績ハイライト（予想比）

（単位：億円）	2020年度 上期予想 (9/28発表)	2020年度 上期実績	差異	予想比
売上高	2,513	2,572	59	2.3%
売上総利益	287	295	8	2.7%
営業利益	70	76	6	8.5%
経常利益	69	75	6	9.8%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	44	51	7	16.8%

I 2021年3月期上期実績

連結貸借対照表

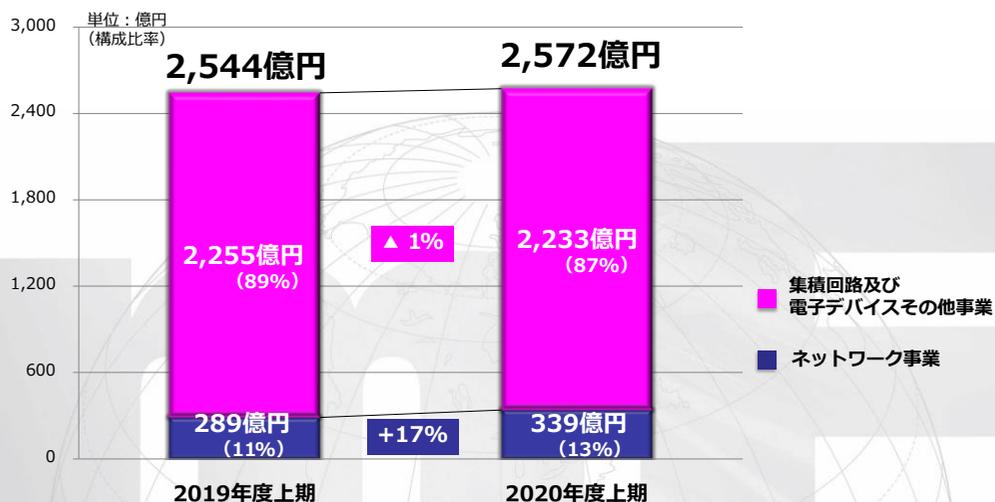
（単位：億円）	2020年 3月末	2020年 9月末	主な要因
流動資産	2,364	2,181	売上債権99億円、商品38億円、その他流動資産が58億円減少
固定資産	269	272	その他無形固定資産が5億円増加
資産合計	2,632	2,453	
流動負債	1,170	996	短期借入金が166億円減少
固定負債	107	66	長期借入金が40億円減少
負債合計	1,277	1,062	
純資産合計	1,356	1,391	為替換算調整勘定が6億円減少したものの、利益剰余金が36億円増加
負債純資産合計	2,632	2,453	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)	2019年度 上期	2019年度 上期	主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	240	242	仕入債務の減少があったものの、税金等調整前四半期純利益76億円の増加、売上債権の減少、たな卸資産の減少及びその他流動資産の減少
投資活動による キャッシュ・フロー	▲65	▲9	有形固定資産および無形固定資産の取得による支出
財務活動による キャッシュ・フロー	▲168	▲219	借入金の純減
現金及び現金同等物 の期末残高	142	161	前連結会計年度末の147億円に比べ14億円増加

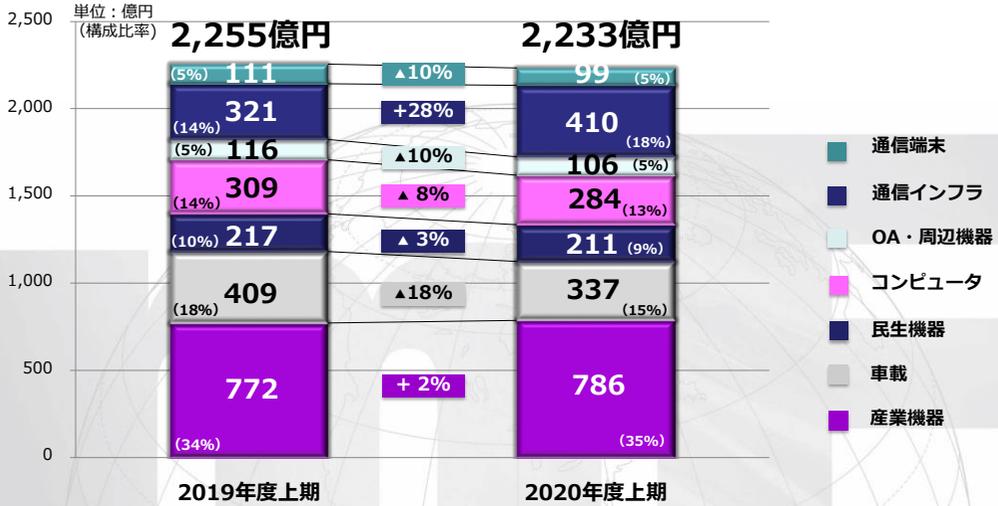
セグメント別：連結売上高

2,572億円 前年同期比+1.1%



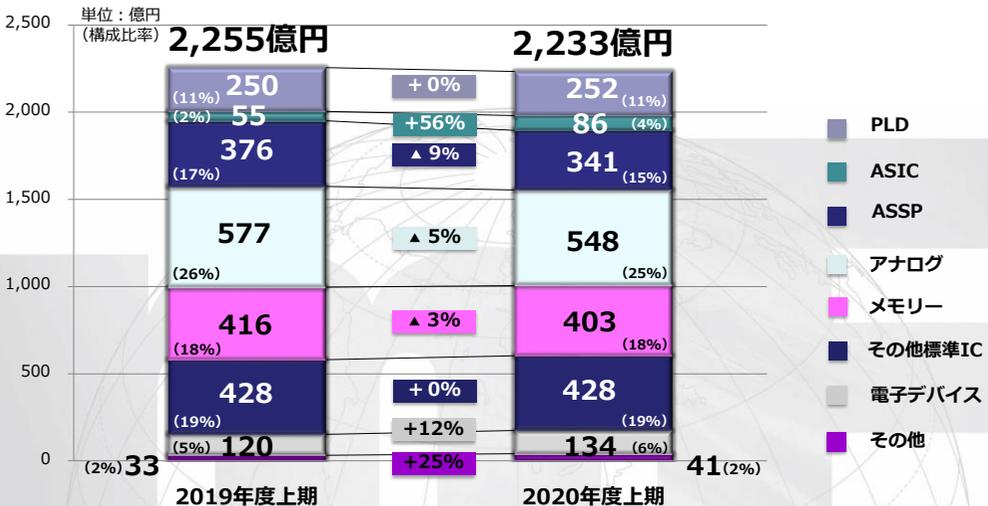
集積回路及び電子デバイスその他事業（用途別）

2,233億円 前年同期比▲1.0%



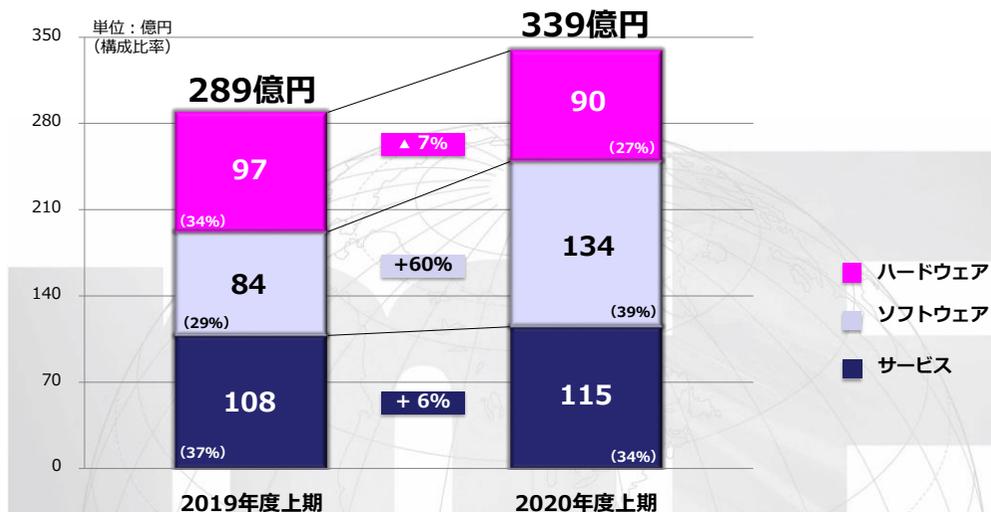
集積回路及び電子デバイスその他事業（品目別）

2,233億円 前年同期比▲1.0%



ネットワーク事業（品目別）

339億円 前年同期比+17.3%



第一部

I 2021年3月期上期実績（連結）

II 2021年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

連結予想ハイライト

(単位: 億円)	2019年度 実績	2020年度			前年比
		上期実績	下期予想	通期予想	
売上高	5,212	2,572	2,648	5,220	0.2%
集積回路及び電子デバイス その他事業	4,600	2,233	2,307	4,540	▲1.3%
ネットワーク事業	612	339	341	680	11.1%
売上総利益	599	295	295	590	▲1.4%
営業利益	144	76	70	146	0.7%
経常利益	111	75	63	138	24.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	56	51	35	86	52.7%

集積回路及び電子デバイスその他事業

新型コロナウイルス感染症の影響から徐々に回復する見込み

- 先端半導体への設備投資、5Gやデータセンター向けの投資が見込まれ、産業機器や通信インフラ市場は堅調に推移する見通し
- 車載市場は、新型コロナウイルス感染症の影響から徐々に回復する見込み
- 中国市場は、米中貿易摩擦回避の駆け込み需要の反動で減速の見込み

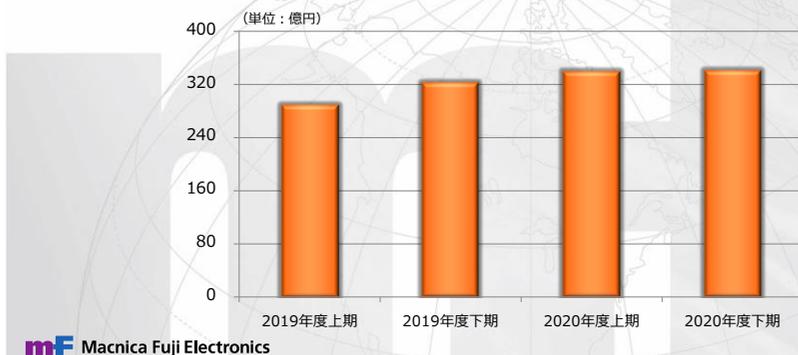


ネットワーク事業



リモートワークの増加により関連商品が拡大

- 高度化したサイバー攻撃への対策やコロナ禍におけるリモートワークの増加に伴うエンドポイントでのセキュリティ対策の強化により、セキュリティ関連商品やネットワーク関連商品の導入が進む見込み
- クラウドの利活用が進むことにより、クラウド関連商品やモバイル関連商品が拡大の見通し



第一部

I 2021年3月期上期実績 (連結)

II 2021年3月期予想 (連結)

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画 (2019~2021年度)

配当について

● 配当方針

将来の事業展開と経営体質の一層の充実・強化のために必要な内部留保を確保するとともに、株主の皆様に対し極力利益を還元すること、諸般の情勢を勘案しつつも安定した配当の継続に努めることといたします。毎事業年度における配当の回数についての基本的な方針は、中間配当並びに期末配当の年2回を原則とします。

● 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	25.00	25.00	50.00
2021年3月期	25.00		
2021年3月期（予想）		25.00	50.00

第一部

I 2021年3月期上期実績（連結）

II 2021年3月期予想（連結）

III 株主還元

第二部

I 中期経営計画（2019～2021年度）

中期経営計画（2019～2021年度）の概要

1. 成長戦略

①半導体事業

- グローバルポジションの確立
- 半導体を応用した付加価値ソリューション

②ネットワーク事業

- セキュリティ
- デジタルソリューション
- グローバル

2. 新規付加価値事業戦略

- macnica.ai
- IoTソリューション
- 自動運転ソリューション
- サービスロボット

3. さらなる業務効率及び資産効率の改善と経営システム基盤への投資

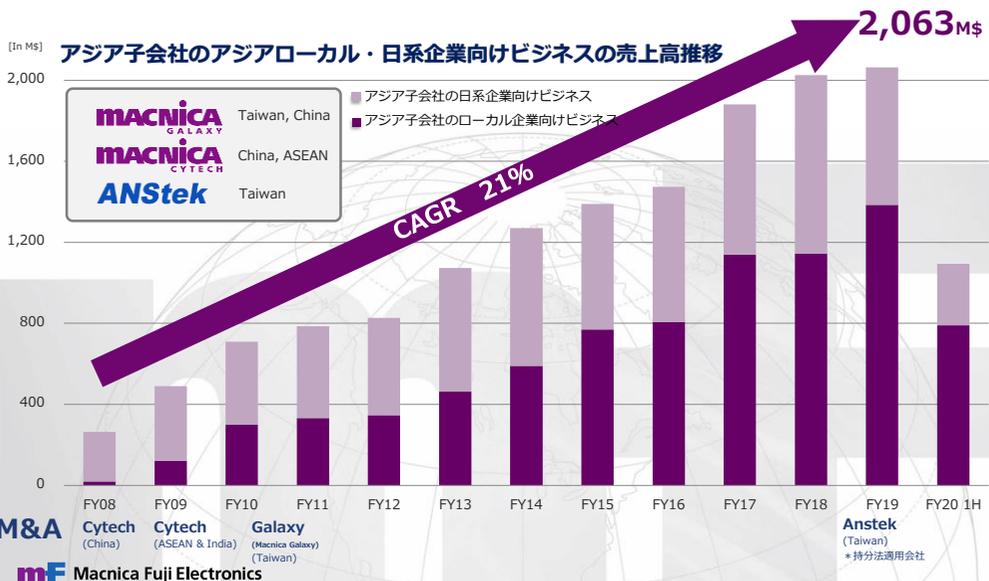
4. 財務・資本施策

売上高 6,500億円以上 当期純利益 130億円以上 ROE 9.0%以上 営業キャッシュフロー (3年間累積) 100億円以上

1 成長戦略：①半導体事業

■ グローバルポジションの確立

成長が見込めるアジア地域を中心とした事業の拡大



1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した付加価値ソリューション

ものづくりコンサルティング

お客様がお持ちの画期的な商品アイデアとテクノロジーをつなぐ

1. アイディアの仕様化
2. 最適デバイス、テクノロジー選定
3. 最適パートナーの選定
4. プロトタイプ製作
5. 詳細設計(HW、SW、筐体など)
6. 試作、量産製造

案件パイプライン金額
前年同期比

×10



2019年度上期

mf Macnica Fuji Electronics



消毒用ハンドディスペンサ



建物の防災無線ガスセンサ端末



IoT活用の業務効率化



体温検知



侵入検知



属性分析



距離測定デバイス



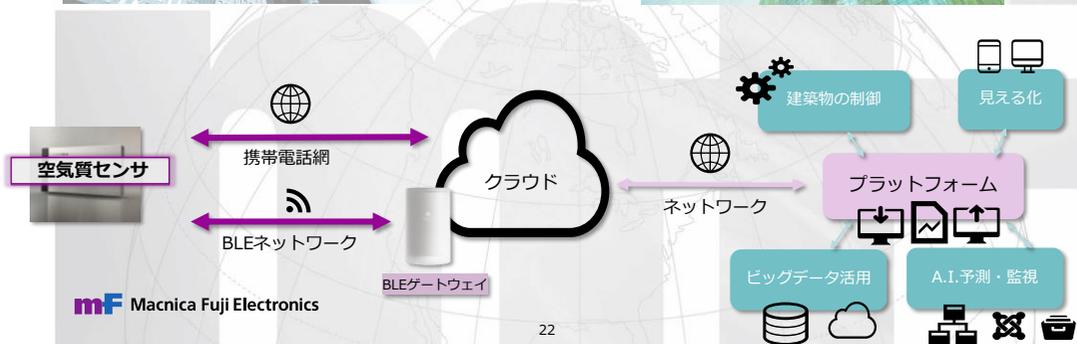
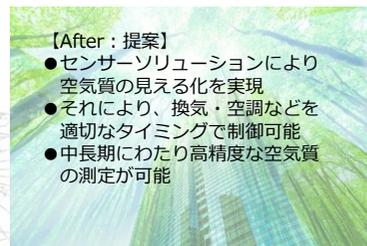
過剰バイトルサイニング計測

2020年度上期

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した付加価値ソリューション

屋内空気質マネジメントソリューション



mf Macnica Fuji Electronics

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した付加価値ソリューション

GPUエッジAIが実現する映像解析ソリューション項目

侵入検知



危険エリア・進入禁止エリアへの
進入検知アラート・滞在時間計測

防犯



カメラ映像の行動分析で
万引きや異常行動を検出

属性分析



入店・入場等の人数カウント
属性(年齢・性別)の検知

混雑検知



エリア別で混雑検知
密集アラートを発報

人物特定



顔認証/人物特定にてコロナ
感染者との濃厚接触判定

体温検知



人物の顔を認識した正しい
ポイントでの体温検知

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した付加価値ソリューション

新型コロナウイルス対策ソリューション：感染リスク抑制

環境 モニタリング	AI画像解析	空気質マネジメントソリューション	高精度の顔認証	検温/三密対策/非接触認証/衛生チェック
	高精度な距離測定デバイス	濃厚接触アラート/追跡ソリューション	工場におけるソーシャルディスタンスシミュレート	遠隔監視によるメンテナンス自動化
	体温モニタリングソリューション	AI顔認識と検温ソリューション	遠隔バイタルサイン計測	感染防止プラットフォーム
	体調 モニタリング			

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した付加価値ソリューション

● 事例：川崎フロンターレ様 AI体温検知ソリューション



会場：等々力陸上競技場

導入日	2020年10月7日 (水)
天気 (温度)	雨 (74%)
気温	19.4℃
風	弱風
観客数	6,635名
導入ゲート	Bゲート、7番ゲート、10番ゲート、関係者受付



7番ゲート設置状況



人の流れを阻害せず 6,500名以上の体温検知を実現！

1 成長戦略：①半導体事業

■ 半導体を応用した付加価値ソリューション

Open Innovationによる新たな価値の協創



4社協創つみきプロジェクトによるプログラミング教育教材の企画開発

- マクニカのTechnology × Intelligenceを提供
- BLEデバイス、技術力(通信技術)の提供
- マクニカによるプロデュース(Open Innovation)

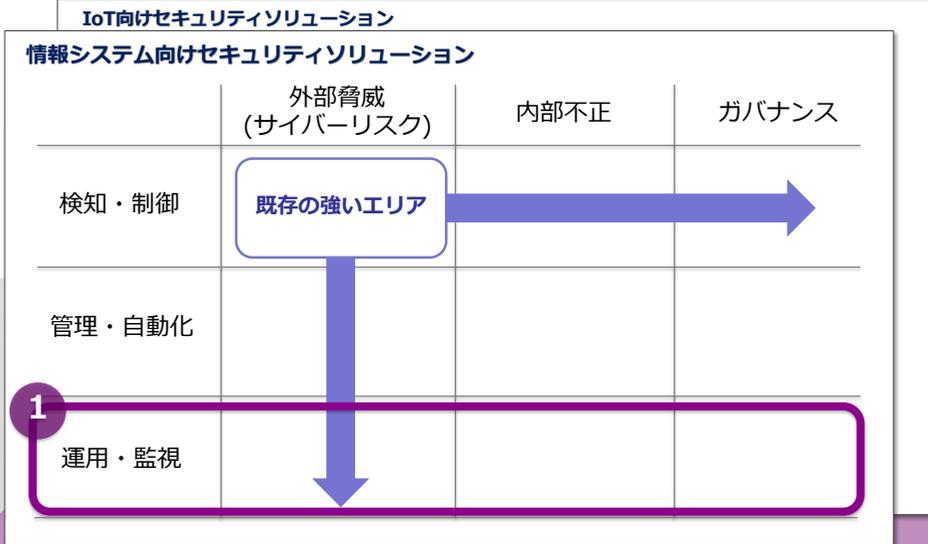
STEAM教育、テクノロジー教育注目
公立学校でのプログラミング必須化



1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ セキュリティ

セキュリティ市場での圧倒的に優位なポジションの確立



1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ セキュリティ

セキュリティ市場での圧倒的に優位なポジションの確立

「運用・監視」の強化・拡大

- ① マクニカ取扱商品+S&Jサービス
- ② S&Jコンサル・診断サービス
- ③ サービス共同開発

案件パイプライン金額
前年同期比
×14



エンドポイント
セキュリティ

★ S&J社
関係会社化

2019年度上期

2020年度上期

1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ セキュリティ

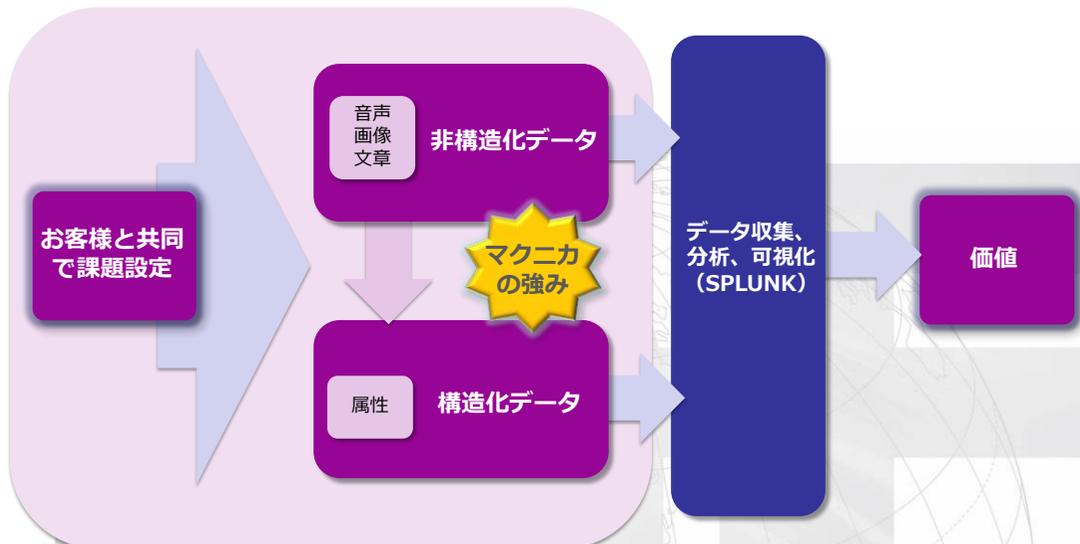
ゼロトラスト領域におけるベストオブブリードのトータルソリューションを提供



1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ デジタルソリューション

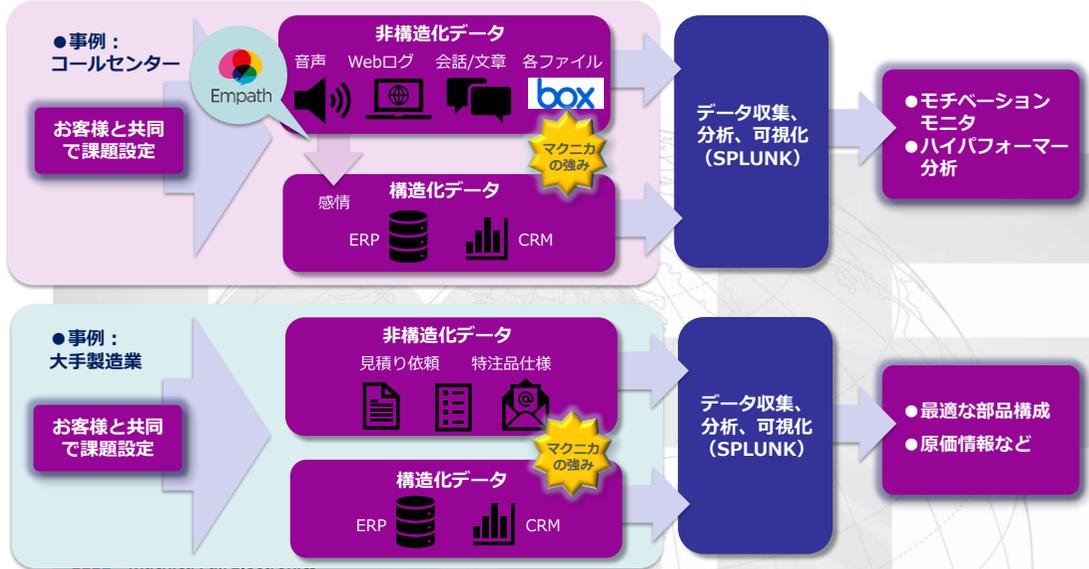
非構造化データと構造化データの組み合わせで価値を引き出す



1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ デジタルソリューション

非構造化データと構造化データの組み合わせで価値を引き出す

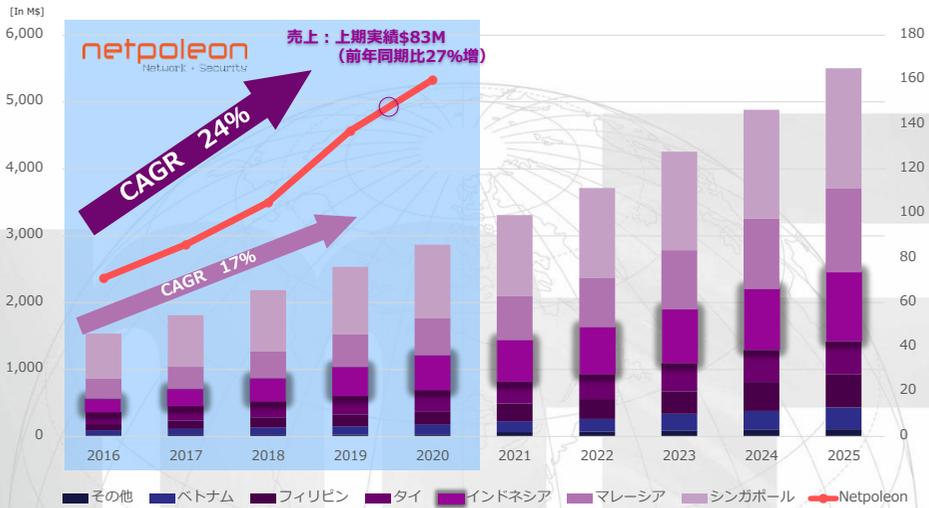


1 成長戦略：②ネットワーク事業

■ グローバル

アジアにおけるセキュリティビジネスの成長

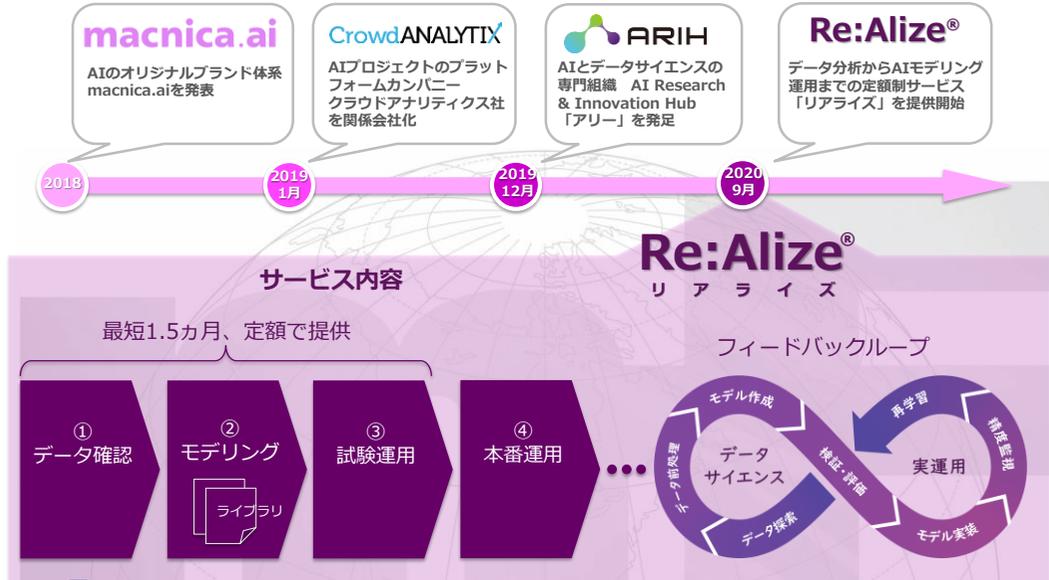
東南アジア市場予測とNetpoleon社実績



2 新規付加価値事業戦略

■ AI

当社のAIビジネス変化点と進化



mf Macnica Fuji Electronics

2 新規付加価値事業戦略

■ AI

AI社会実装の領域が拡大

Re:Alize[®]
リアライズ



mf Macnica Fuji Electronics

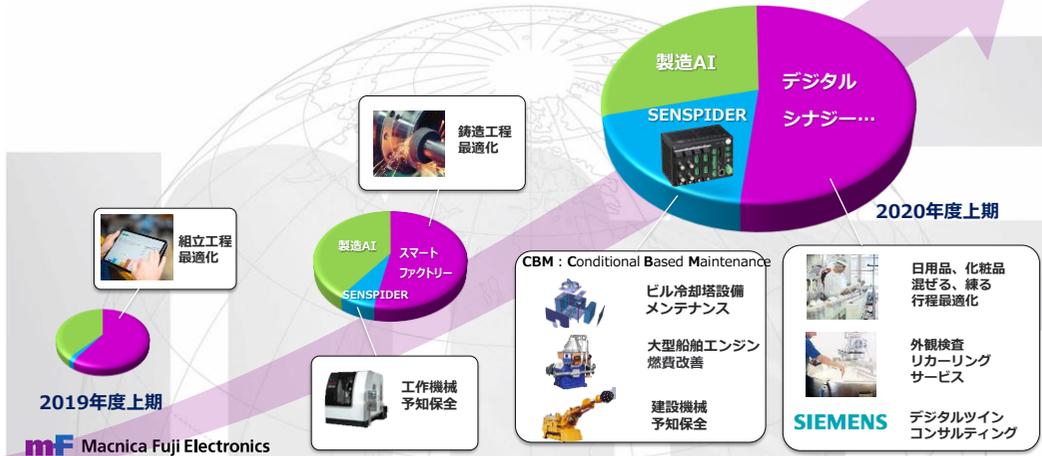
2 新規付加価値事業戦略

IoTソリューション

スマートファクトリー化に向けたAI x IoTソリューション

「デジタルシナジーファクトリー」発表後、案件が急増
 「SENSPIDER」エッジコンピューティング端末のBiz拡大

案件パイプライン金額
 前年同期比
×4



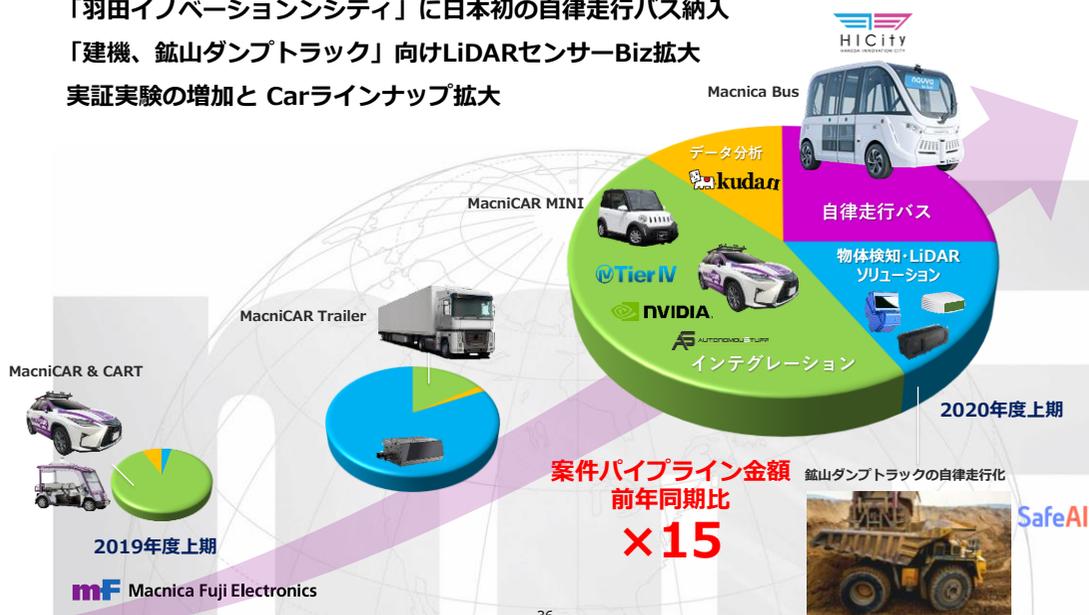
2 新規付加価値事業戦略

自動運転ソリューション

「羽田イノベーションシティ」に日本初の自律走行バス納入

「建機、鉱山ダンプトラック」向けLiDARセンサーBiz拡大

実証実験の増加と Carラインナップ拡大



2 新規付加価値事業戦略

■ 介護施設向けソリューション

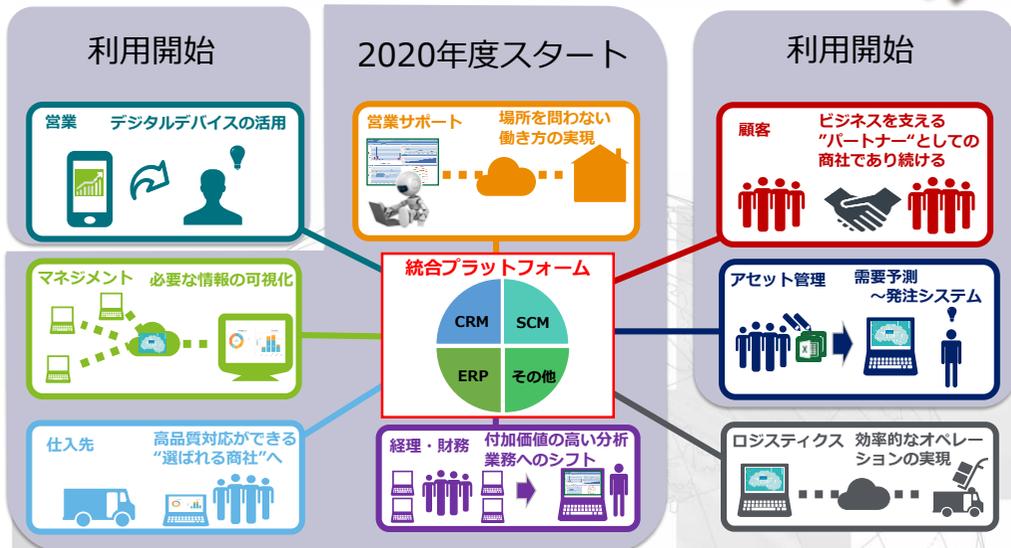
● クラウド型見守りソリューション

センサーの活用による、介護現場の業務効率・品質の向上に寄与

センサー	クラウド	ユーザーインターフェース
------	------	--------------



3 さらなる業務効率及び資産効率の改善と経営システム基盤への投資



10の注目テーマ

- IoTサービス**: 位置特定、コンディショニング、メンテナンスの最適化
- AIサービス**: 高度なデータ分析、投資を自動学習するパス、世界トップクラスの最適化
- センシング**: 位置、物体認識、異常検知、環境検知
- 非接触サービス**: 空中浮遊ディスプレイ、インタラクティブフレック基板、ミッドレンジディスプレイの最適化
- ワイヤレス**: 5G対応モジュール、LPWAによる移動設備、Bluetooth 5.2、オーディオ
- 組み込みセキュリティ**: ネットワークに自動検知、悪意のあるプログラム、検知、迅速な機能回復プログラム
- プロセッシング**: 最小型モジュール、リアルタイム処理能力50%
- 特定用途向け**: 空中浮遊ディスプレイ、インタラクティブフレック基板、ミッドレンジディスプレイの最適化
- 電源**: 電源の動的監視とPM、保護IC、電源管理IC、電源IC
- ハードウェア開発プラットフォーム**: MVアクセラレータカード、開発キット、開発環境

2020.11.18 WED - 12.11 FRI
歩いて回れる3Dバーチャル展示会

最先端テクノロジーを俯瞰し
共に未来を創る

半導体の今を150以上の事例とデモでつかむバーチャル展示会

マクニカ テクノロジー& ソリューションフェア ONLINE

2020.10.26 MON
- 12.25 FRI

MET2020

Macnica Exponential Technology

12のブースと60を超える多彩なセッション

I 中期経営計画 (2019~2021年度)

経営数値目標

	2021年度目標
連結売上高	6,500億円以上
連結当期純利益	130億円以上
連結ROE	9.0%以上
営業キャッシュフロー	3年間累積100億円以上

40

